



新しい言語を身につけることは  
新しい自分を手に入れること

カール大帝

2010 年秋  
www.idioma.com

## ニュース

# トランスレーションメモリーを使わずに 旧版の文書からテキストを再利用するには

TM(トランスレーションメモリー)は、さまざまな角度から翻訳を容易にした画期的なツールです。元々は翻訳者のために開発されたものですが、最近では、経費節減のツールとして、外注翻訳を行う多くのクライアントで利用され、自社での翻訳業務の遂行に大きく貢献しています。

現在TMは、DTP(デスクトップパブリッシング)ファイルを更新する際に、旧版から翻訳済みテキストを再利用するために利用されています。この点においてTMは便利なツールですが、クライアントによっては、再利用したテキストが前回印刷した文書の内容と違っていたために、かえって校正の手間が増えたと不満を漏らすケースもあります。この原因は、TMが翻訳済みテキストをすべてデータベースに保存して管理していることにあります。このデータベースには、多くの人が翻訳したテキストが何年にも渡って蓄積されています。そのため、同じ文書内でテキストのスタイルや用語が変わってしまう恐れもあります。また、翻訳作業が終わった後の最終版DTPファイルに対して加えられた変更は、TMのデータベースには反映されないことが多く、

その結果、変更前のテキストがデータベースに残って使われてしまうのです。

これらの欠点を克服すべく、私達は数年前から、旧版のDTPファイルのみから再利用することで文書を効果的に更新する新しい方法を模索し始めました。その成果として、版下からテキストをカット＆ペーストするような旧式の方法を自動化するためのソフトウェアとし

て、NextDoc(ネクスト・ドック)が誕生しました。

NextDocは、革新的なソフトウェアであり、テキストを再利用し、新規部分をすばやく翻訳することで、改版の多いマニュアルなどの文書作成を大幅にスピードアップします。またNextDocは、翻訳業界で最も普及しているDTPアプリケーションである Adobe® InDesign®と FrameMaker®にも対応しています。NextDocに



NextDoc(ネクスト・ドック)の仕組み

よるサービスは、オンラインで提供されます。お見積りとしてPDFファイルを当社のサーバーにアップロードするか、もしくは当社宛にお送りいただければ、NextDocによってワードカウントをすぐに計算し、新規翻訳と再利用テキストの比率(もちろん反復も考慮)と、正確な料金および納期をお知らせします。

サービスの特長は以下の通りです：

1. 文書の印刷時に使用された最終版のDTPファイルからのみテキストをピックアップするため、前回と同じテキストを正確に再利用
2. 再利用したテキストは変更されないため、校正は不要(再利用したテキストの校正オプションも別途提供可能)

3. DTPファイルへの最終的な変更も包括的に再利用されるので安心
4. 再利用したテキストと新たに翻訳されたテキストを原稿と同じDTPレイアウトで組み合わせ文書を納品
5. 新たなTMソフトウェアへの投資を不要にし、更新、トレーニング、TMメンテナンスの手間から解放

ご指定の用語集にも準拠しますので、新しい翻訳では常に正しい用語が使用されます。

このサービスは基本的にメモリーを必要としませんが、完成文書用にTRADOS互換メモリーを作成することもできます。

テキストをスマートに再利用しましょう！  
NextDocサービスの詳細につきましては、

[www.idioma.com](http://www.idioma.com)または弊社のコーディネーターまで直接ご連絡をお願いします。



## イディオマの歴史

# イディオマとは



イディオマは、1980年に日本で誕生した翻訳会社であり、その30年間の歴史において多くの変革を遂げてきました。イディオマは、プロジェクトを管理するための革新的な方法を次々に生み出しました。現在ではヨーロッパに生産拠点を置き、多言語翻訳におけるコーディネーションプロセスを半自動化しています。

イディオマのプロダクションセンターは、新生ヨーロッパの中心となるチェコのプラハにあり、高品質の翻訳を低料金を迅速に提供しています。プラハのプロダクションセンターは、50カ国語を超える言語への翻訳に対応し、24時間、

年中無休で稼働しています。

イディオマは、最先端のソフトウェアの開発にも多額の投資を行っており、ニーズに合ったソリューションを開発するために多くのプログラマーを抱えています。また、世界中の翻訳者や校正者との間で独占契約を結んでいます。この独占契約によって、あらゆる言語において高い品質を約束し、料金を低く抑えています。

イディオマのプロダクションセンターは、トラフィックコントロールシステムによってワークフローを調整しています。このシステムは、インターネットを介して、クライアント、翻訳者、そしてコーディネーターを結びつけ、昼夜いつでも

発注を可能にすることで、厳しい納品スケジュールにも応えています。品質チェックが完了後、納品もこのシステムによって行われ、クライアントはプロジェクトの進行状況をオンラインで確認できます。すべての手配は、コーディネーターが自分のモニターで管理しているため、電話やメールで翻訳者を手配する場合と比べて、効率よくプロジェクトの進行を管理できます。

イディオマの進化は止まりません。これからもソフトウェア開発への投資を続け、クライアントに提供するサービスの改善に努めます。イディオマについての詳しい情報は、[www.idioma.com](http://www.idioma.com)の当社サイトをご覧ください。

# 翻訳におけるExcelの利用

**多**くのクライアントは翻訳作業にMicrosoft® Excel®を利用し、実際、かなりのクライアントからExcel形式のファイルをいただいています。Excelには多くの利点があり、たとえば、メニューやソフトウェアなどのテキスト文字列を容易に管理したり、テキストの長さに制限を設けたりすることができます。しかしながら、Excelは、翻訳者にとっては使いやすいツールであるとは言えません。翻訳という視点で言えばむしろ使いづらく、理想的なソリューションからはほど遠いと言えるでしょう。さらに、翻訳テキストが複数の列やシートにまたがるが多いため、テキストをTMでロードすることも困難です。

現在、当社の翻訳者はExcelでの作業にも対応していますが、用語や表現を手作業で1つずつ統一する作業には時間が掛かり、ミスも起きやすくなります。また、最近のワードプロセッサー

と比べると、Excelではテキストの入力と編集には手間が掛かるうえ、スペルチェックや文法チェックを簡単に行えないという最大の短所があります。翻訳者は、列のテキストを読みつつ、ばらばらのセルを1つずつ翻訳しなければならないため、品質が下がることがあります。テキストが複数の列にまたがっていると、翻訳作業はさらに面倒になります。

要するに、Excelはスプレッドシートであり、テキストをフォーマットするためのアプリケーションではないのです。メニューのテキストなどの翻訳には向いていますが、それ以外には使うべきではありません。翻訳の品質を上げるためには、もっと良いソフトウェアがあります。

すぐに思い浮かぶのはMicrosoft® MS Word®とPowerPoint®で、これらは文書をはるかに効率よく整えてくれます。DTP形式で文書を用意できるのなら、さらに良いでしょう。このような

ソフトウェアを使って翻訳すれば、翻訳プロセスを完全に管理し、品質と用語/表現の統一が保証されます。



ステーン・カールソン (Steen Carlsson)  
プラハプロダクションセンター  
マネージングディレクター



翻訳業界35年のベテラン

## 言語のいろは

# ウクライナ語

**イ**ディオマでは50カ国語を超える言語を取り扱っており、その中にはウクライナ語も含まれています。

ウクライナ語は、ウクライナの公用語であり、ウクライナ人の母国語です。印欧語族に含まれるスラブ言語(東スラブ諸語)に属するウクライナ語は、長い間マイナーな言語でしたが、最近ではウクライナでの輸入業の活性化に伴って注目されつつあり、ウクライナ語の翻訳需要も急速に高まっています。ウクライナ語人口は、3900万人と見られています。

ウクライナ語は旧ロシア語を起源としており、語彙の基礎は共通スラブ語ですが、独自の発達過程において多くの言葉が生まれています。ウクライナ語には、ドイツ語、ポーランド語など、多くの外国語から借用した言葉が含まれています。1991年の独立以来、ウクライナ政府はウクライナ語を唯一の公用語と定め、ウクライナ語の普及を促進する政策をとっています。

ウクライナ語のアルファベットはキリル文字を基本とし、33文字から構成されます。

注意: ウクライナ語はかなりロシア語と似ていますが、ロシア語では使われない文字がいくつか含まれています。

А Б В Г Г Д Е Є Ж З И І Й К Л М Н О  
П Р С Т У Ф Х Ц Ч Ш Щ Ъ Ю Я

а б в г г д е є ж з и і й к л м н о п р с  
т у ф х ц ч ш щ ь ю я



首都キエフにある、聖ミハエル修道院

## サービス

**イ**ディオマが提供するサービスについて詳しくは[www.idioma.com](http://www.idioma.com)の当社Webサイトをご覧ください。

### Stream — オンライン見積り

24時間、年中無休で、ワードカウント、料金、および納期を無料ですぐにお見積りいたします。

- 低料金
- 迅速な納品
- すべてのプロジェクトをプロジェクトマネージャーが管理
- 翌営業日の納品をお約束する緊急翻訳



NextDocは、お客様のDTPファイル(Adobe® InDesign® & FrameMaker®)、バイリンガルファイルから、テキストをスマートに再利用します。

NextDocは、マルチリンガル文書を生成し、翻訳済みのテキストを・・・

- データベースを使用せず、
- 手作業による調整を必要とせず、
- フィルターを使用せず、
- タグに頼ることなく、
- ソフトウェアをダウンロードする必要なく、
- テキストデータベースのメンテナンスを必要とせず、確実にテキストを再利用します。

## スタッフ紹介

# ミーシャ(Misha)

プラハオフィスのミカエラ・フラコバ  
(Michaela Hrádková)と申します。

ニックネームはミーシャ(Misha)です。地元プラハの出身です。

イディオマのコーディネートチームで働き始めてから2年になり、仕事を心から楽しんでいます。世界中の言語や人々と触れあう仕事はとても刺激的で、各国のお客様や翻訳者の皆様との会話はあらゆる言語の練習になり、とても役立っています。

休みの日にはスポーツ、特にバレーボールを練習しており、チームの一員としてチェコ国内だけでなく、近隣諸国にも遠征することがあります。天気の良い日にはサイクリング、冬には



スキーを楽しんでいます。プラハからはゲレンデがとても近く、車で1時間ちょっとで行くことができます。

友人と映画を観たり、読書をしたりするのも好きです。英語が好きなので、アングロアメリカン文学ばかり読んでいます。特に好きな作家はニック・ホーンビィとフレデリック・フォーサイスです。

また、旅行も大好きです。今は中南米のどこかでスペイン語をブラッシュアップしようと計画中です。

## 終わりに

# 2011年はすぐそこに

街にはクリスマスの買い物客の姿が増えました。今年もそろそろ終わりですね。今年のクリスマスプレゼントには、スタイリッシュなタッチスクリーンを備えたあの製品の人気が高いようです。よい子の靴下には果たして何が入るのでしょうか。

技術的な進歩は翻訳業界を大きく変えました。2010年、イディオマは、お客様の利便性を

考えて発注プロセスを合理化し、優れた翻訳を迅速かつ低料金で提供することを中心に努力してきました。

この合理化は、2011年にイディオマがさらに跳躍するための原動力となるでしょう。2011年には、お客様の関心を集め、将来の翻訳ニーズを満たす新しいサービスの提供を計画しています。その主力は第3世代のTMソフトウェアであ

り、来年早々には詳細をお伝えできるでしょう。来年もお客様をサポートし、お客様のニーズに合った言語サービスを提供できるよう、全社員が一丸となって取り組んで参ります。

それではよいお年を!  
イディオマスタッフ一同

## 連絡先



**idioma s.r.o.**  
Holečkova 25  
150 00 Prague 5  
Czech Republic  
Tel.: +420 2 5156 5000  
Fax: +420 2 5156 4000  
E-mail: info@idioma.com



**idioma Co., Ltd.**  
〒143-0025  
東京都大田区南馬込  
2-25-18  
Tel.: 03 3776 0028  
Fax: 03 3776 3028  
E-mail: info@idioma.jp



**idioma Sweden**  
Stora Ävägen 21  
436 34 Gothenburg  
Sweden  
Tel.: +46 31 723 84 50  
Fax: +46 31 723 84 99  
E-mail: info@idioma.se